

図面の見方講座（機械編）カリキュラム

講義内容：機械図面の情報を正しく理解して、加工する部品に忠実に反映する。

日 時 : 10/23（火）～25（木） 13：00～17：00（計12時間）

日 程	題 目	研 修 内 容
第1日目	図形を読みとるには	<ol style="list-style-type: none"> 1. 製図規格（JIS規格） 2. 図面の種類 3. 投影法 4. 見取り図、投影図の演習 5. 図面の大きさ、尺度と線の種類 6. 投影図、断面図、省略図 7. 展開図示、回転図示
	寸法がわかるには	<ol style="list-style-type: none"> 1. 寸法の単位 2. 記号の種類 3. 公差 4. はめあい 5. 表面性状（旧仕上記号） 6. 投影と公差の演習
第2日目	機械要素を知るには	<ol style="list-style-type: none"> 1. ねじ 2. 歯車 3. 軸受け 4. ばね 5. テーパーと勾配 6. ピン、キー、リベット 7. 主な金属材料の記号等
第3日目	図面を間違いなく読むために	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図面を理解するための作業分解 2. 図面に記入されない寸法、公差の考え方 3. 部品図、表題欄 部品表 来歴表 4. 組立図、部品明細表 5. 実際の機械図面を読む練習 6. まとめ演習討議

注意) 日程、研修指導内容等について、一部変更する場合があります。